

野菜等におけるPOPsのリスク低減技術の開発

実施規範(マニュアル)に反映

リスク管理技術の開発

2210: 土壤汚染除去技術の開発
ケミカルレメディエーション(2111, 2212, 2213)
バイオレメディエーション(2214, 2215, 2216)
ファイトレメディエーション(2217, 2218)

2200: 作物吸収抑制技術の開発
活性炭の土壤施用(2221, 2222)
吸収の品種間差異(2224)

2223: ネガティブ効果

都道府県による実証試験

どのような対策が適切か(土壤修復/吸収抑制/対策不要)?

都道府県による実証試験

2110: 土壤特性に基づく作物汚染リスク
土壤汚染推定技術(2111)
POPs抽出法の開発
土壤汚染推定技術(2112)
POPs抽出法の検証
作物汚染度推定技術(2113)
データベース活用

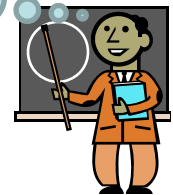
2120: 作物の吸収移行特性
特性解明(2121)
生理的機構の解明
環境要因の解析(2122)
土性、気象条件の影響

リスク評価手法の開発

農耕地土壤はPOPsでどの程度汚染されているか?
調理・加工段階でPOPsは減衰するか?

POPsはどのように作物に吸収され、分布するか?

これで
大丈夫



共通基盤技術の開発

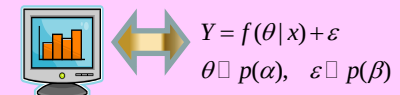
2330: POPsのリスク管理技術
の評価手法の開発
経済的視点の導入(2331)



2320: POPsの簡易検出法の開
発
ELISA法の開発(2321)



2310: POPsの効果的サンプリ
ング法の開発
統計的手法の導入(2311)



$$Y = f(\theta|x) + \varepsilon$$

$$\theta \sim p(\alpha), \quad \varepsilon \sim p(\beta)$$